

第18章 教 育

- 1 学 校 教 育
- 2 生 涯 学 習
- 3 文 化 財
- 4 青 少 年 育 成
- 5 総 合 教 育 プ ラ ザ
- 6 図 書 館

1 学 校 教 育

(1) 基 本 方 針

「県都前橋 教育のまち」の実現に向け、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子供」を育てる教育を推進します。

具体的には、「学校力を高める学校経営」「魅力あふれる教育活動」の2本の柱を立て、どちらの柱にもかかわる必要不可欠なものとして「家庭・地域とつながる学校づくり」を土台に位置づけ、「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を各学校（園）が主体となって展開し、「夢や希望を育む学校文化の創造」を目指します。

(2) 重 点 施 策

ア 義務教育

「まえばし学校教育充実指針」（令和6年3月）に基づき、各小・中・特別支援学校のそれぞれが主体となって、知・徳・体の調和のとれた教育を推進し、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子ども」を育てる。

イ 高校教育

「まえばし学校教育充実指針」に基づき、知・徳・体の調和のとれた教育を推進し、「真に社会に貢献できる自立した社会人の育成」を目指します。

ウ 幼児教育

「まえばし幼児教育充実指針 第3版」（令和3年11月）に基づき、幼児期にふさわしい生活を通して教育を進め、豊かな感性や思考力・表現力など、「生きる力」の基礎となる心情・意欲・態度を育てる。

(3) 事 業 概 要

ア 義務教育

「第3期前橋市教育振興基本計画」及び「まえばし学校教育充実指針」に基づき、「夢や希望を育む学校文化の創造」を目指します。

【柱の1】学校力を高める学校経営

- ① 一人一人がチームの一員として参画する学校づくりの推進
- ② 学校間の連携と開かれた学校づくりの推進
- ③ ニーズに応じた校内体制づくりの工夫
- ④ 教職員の資質・能力の向上
- ⑤ 安全・安心な学校づくりの徹底

【柱の2】魅力あふれる教育活動

- ① 学び続ける力の育成
- ② 豊かな人間性の育成
- ③ 健康増進・体力の向上
- ④ 自立性・社会性の育成

イ 高校教育

「第3期前橋市教育振興基本計画」及び「まえばし学校教育充実指針」に基づき、「真に社会に貢献できる自立した社会人の育成を目標に、規律・学力・自己有用感を育む学校づくり」を目指します。

【柱の1】学校力を高める学校経営

- ① 課題の解決に向けて機能する学校運営
- ② 教職員の資質・能力の向上を通じた指導力の育成
- ③ 生徒指導の充実と良き校風の樹立
- ④ 地域とつながる学校づくり

【柱の2】魅力あふれる教育活動

- ① 特色あるカリキュラムと進路指導の充実
- ② 部活動の指導の充実

ウ 幼児教育

「第3期前橋市教育振興基本計画」及び「まえばし幼児教育充実指針」に基づき、「多様な人と協働しながら、主体的・創造的に活動する子ども」を育てる教育を推進します。

【柱の1】保育の充実を目指す市立幼稚園の経営

- ① 園経営の充実に向けた様々な体制づくり
- ② 魅力あふれる教育活動の推進

【柱の2】市全体でつながる幼児教育の推進

- ① 保幼小連携の推進
- ② 就学等の支援

(4) 市立学校の施設

ア 小学校

(令6.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	児 童 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
桃 井 小	明 5. 11. 22	209	182	391	13	6	6,396	982	16,071
中 川 小	" 7. 8. 15	64	73	137	6	2	4,301	677	15,373
敷 島 小	" 6. 3. 12	97	84	181	7	2	4,478	671	17,499
城 南 小	大 12. 4. 1	239	226	465	17	5	4,943	677	16,214
城 東 小	昭 2. 4. 1	140	127	267	12	3	5,421	671	16,954
若 宮 小	" 10. 4. 1	89	69	158	6	3	4,878	670	21,536
天 川 小	" 27. 4. 1	215	207	422	15	2	5,348	673	17,494
岩 神 小	" 28. 4. 1	148	130	278	12	4	5,029	653	16,160
広 瀬 小	" 45. 4. 1	75	59	134	6	2	5,482	679	24,694
山 王 小	" 54. 4. 1	185	190	375	13	4	5,582	748	20,883
わ か ぼ 小	平 29. 4. 1	142	115	257	10	4	5,567	900	21,281
上 川 淵 小	明 7. 1. 11	187	127	314	12	3	3,727	496	10,074
下 川 淵 小	" 8. 1. 17	307	292	599	21	3	5,466	677	20,325
桂 萱 小	" 7. 1. 10	150	148	298	12	3	3,790	676	16,724
桃 木 小	昭 53. 4. 1	142	121	263	12	2	5,246	748	22,781
桂 萱 東 小	" 34. 4. 1	224	216	440	16	4	5,596	670	24,737
桃 瀬 小	" 47. 4. 1	253	208	461	17	3	4,722	677	18,714
芳 賀 小	明 7. 1. 24	197	196	393	14	3	5,920	746	22,416
総 社 小	" 6. 12. 18	129	127	256	12	2	3,840	643	17,428
勝 山 小	昭 51. 4. 1	204	216	420	16	2	5,092	691	20,534
元 総 社 小	明 7. 1. 10	103	109	212	9	3	3,682	677	16,490
元 総 社 南 小	昭 52. 4. 1	95	95	190	6	3	4,326	687	15,268
元 総 社 北 小	" 57. 4. 1	158	159	317	12	3	4,714	735	18,905
東 小	明 7. 11. 9	367	371	738	24	3	7,304	677	20,209
大 利 根 小	昭 46. 4. 1	223	226	449	17	3	4,996	839	16,660
新 田 小	" 56. 4. 1	218	200	418	14	4	4,463	748	21,049
細 井 小	明 7. 1. 20	257	247	504	18	4	4,863	746	22,374
桃 川 小	" 6. 12. 1	227	204	431	16	3	4,814	670	16,769
荒 牧 小	昭 48. 4. 1	262	238	500	18	3	5,917	748	18,523
みやま分校	平 17. 4. 1	1	1	2	1		-	-	-
清 里 小	明 25. 12. 25	112	99	211	10	3	3,338	597	11,286
永 明 小	" 7. 9. 1	324	270	594	19	4	6,230	604	22,385
駒 形 小	" 6. 8. 4	204	204	408	15	5	4,919	671	23,432
荒 子 小	" 6. 9. 19	166	125	291	12	3	3,926	676	26,461
大 室 小	" 8. 3. 22	45	37	82	6	1	2,264	597	27,704
二 之 宮 小	" 7. 12. 24	145	118	263	12	3	3,635	596	17,419
筑 井 小	" 7. 2. 26	85	108	193	8	2	3,077	598	14,980
大 胡 小	" 6. 10. 14	183	192	375	12	4	6,397	1,286	18,222
滝 窪 小	" 12. 10. 1	45	54	99	6	2	2,769	999	18,040
金 丸 分 校	昭 24. 4. 1	11	4	15	3		1,017	544	18,294
大 胡 東 小	平 16. 4. 1	188	202	390	13	6	6,736	1,337	22,566

学 校 名	創立年月日	児 童 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
宮 城 小	明 6. 10. 17	126	134	260	10	4	4,327	1,037	20,705
粕 川 小	" 6. 9. 30	178	166	344	13	4	5,575	1,626	31,495
月 田 小	" 11. 4. 1	36	31	67	6	2	2,458	994	18,651
原 小	" 6. 4. 1	190	192	382	13	5	4,233	732	17,662
時 沢 小	" 6. 4. 1	197	202	399	15	4	4,674	725	18,462
石 井 小	" 6. 4. 1	64	59	123	6	2	2,410	732	17,735
白 川 小	昭 30. 4. 1	43	30	73	6	2	2,664	740	14,646
合 計	本校 46校 分校 2校	7,649	7,190	14,839	569	147	216,552	35,643	904,284

イ 中学校

(令6.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	生 徒 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
第 一 中	昭 22. 4. 1	222	215	437	14	3	7,585	1,584	20,141
み ず き 中	平 23. 4. 1	149	144	293	10	4	7,374	1,815	13,905
第 三 中	昭 22. 4. 1	131	118	249	9	3	6,224	1,430	20,761
第 五 中	" 33. 4. 10	173	167	340	11	2	7,362	2,305	23,102
第 六 中	" 36. 4. 1	210	218	428	12	4	6,131	1,555	37,540
第 七 中	" 37. 9. 1	247	264	511	16	3	7,371	1,467	40,007
明 桜 中	令 3. 4. 1	143	140	283	10	2	5,426	1,987	29,403
桂 萱 中	昭 22. 4. 19	293	236	529	16	4	5,763	1,643	26,944
芳 賀 中	" 22. 4. 19	107	86	193	7	2	4,589	1,570	21,796
元 総 社 中	" 22. 4. 29	152	154	306	10	3	6,248	1,974	27,798
東 中	" 22. 4. 1	253	233	486	15	2	4,859	2,099	15,883
箱 田 中	" 58. 4. 1	148	167	315	10	2	5,542	1,104	32,465
南 橘 中	" 22. 4. 1	296	253	549	17	5	6,602	1,720	35,163
みやま分校	平 17. 4. 1	10	4	14	2		-	-	-
鎌 倉 中	昭 58. 4. 1	187	206	393	12	3	5,651	1,104	27,628
木 瀬 中	" 22. 4. 29	285	290	575	17	4	7,070	1,831	50,872
荒 砥 中	" 22. 4. 29	160	135	295	9	4	5,721	1,925	26,503
大 胡 中	" 22. 4. 29	247	217	464	14	5	5,442	1,848	29,078
宮 城 中	" 22. 4. 29	80	71	151	5	2	4,913	1,083	22,698
粕 川 中	" 22. 4. 11	128	94	222	7	3	5,061	1,911	25,556
富 士 見 中	" 23. 4. 1	310	249	559	17	4	6,758	2,522	69,988
合 計	本校 20校 分校 1校	3,931	3,661	7,592	240	64	121,692	34,477	597,231

ウ 特別支援学校

(令6.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	児 童 ・ 生 徒 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
前 橋 特 別 支 援 学 校	昭41. 4. 1	106	43	149	0	33	5,699	877	29,752

エ 高等学校

(令6.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	生 徒 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
前 橋 高 校	昭 4. 4. 1	318	387	705	18	0	10,450	3,712	72,175

オ 幼稚園

(令6.5.1現在)

学 校 名	創立年月日	幼 児 数			学 級 数		建 物 面 積 (㎡)		校地面積 (㎡)
		男	女	計	通常	特支	校 舎	体育館	
ま え ば し 幼	平 15. 4. 1	37	29	66	5	-	1,578	-	3,595
お お ご 幼	平 29. 4. 1	24	21	45	3	-	1,651	-	7,822
合 計	2園	61	50	111	8	-	3,229	-	11,417

(5) 私立幼稚園施設 (1園)

(令6.4.1現在)

幼 稚 園 名	設 置 者 名	設置認可年月日	所 在 地
た か ら	学校法人 宝 林 学 園	昭和 47. 3. 17	田口町5 4 5 - 1

※ 子ども子育て支援新制度に移行したため入園に際し認定が必要。

(6) 学 校 保 健

- ① 定期健康診断、臨時健康診断、就学時健康診断、ストレスチェック、長時間労働者への医師の面接指導等を行い、児童・生徒・教職員等の心身の状況を正しく把握し健康の保持増進を図る。
- ② 性教育（エイズ予防教育）の推進を図る。
- ③ 救急法講習会の開催
幼稚園、小学校、特別支援学校、中学校、高等学校の教職員を対象として実施
- ④ 疾病予防対策、学校や幼稚園、共同調理場等の環境衛生検査を実施
- ⑤ 児童・生徒保健発表、学校保健研究会の開催
- ⑥ 保健主事研修会、養護教諭研修会の開催
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症対策

市立小中学校の学級閉鎖等

(令和5年度)

措置内容	小学校	中学校
学級閉鎖	43学級	21学級
学年閉鎖	9学年	4学年
学校閉鎖	0校	0校

(7) 学 校 給 食

本市の学校給食は、市立学校（小中学校、特別支援学校、幼稚園）を対象に、市内6か所の共同調理場で献立を作成し、調理提供している。

各調理場の献立は、学校給食摂取基準、食品構成、子どものし好等を考慮し、学校の代表者、PTA等による献立会議を学期毎に開催し、内容を検討している。

安全・安心な給食用食材の調達を図るため、書類審査、現物審査（献立会議内で実施）を経て、良質かつ低廉な食材を一括購入している。また、給食食材の放射能検査を市独自で実施し、その結果を市ホームページで公表するなど、安全・安心な学校給食に努めている。なお、平成25年度から学校給食費は公会計化による処理へ移行している。

ア 学校給食費

(令6.4.1現在)

学校種別	1食当たり単価	年間実施回数	年間給食費	徴収方法	徴収回数
小 学 校	240 円 (290 円)	1～5 年 197 回	47,280 円 (57,130 円)	定額方式	11 回
		6 年 196 回	47,040 円 (56,840 円)		
中 学 校	290 円 (340 円)	1～2 年 198 回	57,420 円 (67,320 円)		
		3 年 189 回	54,810 円 (64,260 円)		
幼 稚 園	230 円 (280 円)	年少(3 歳) 187 回	42,470 円 (51,640 円)		
		年中(4 歳) 187 回	43,010 円		
		年長(5 歳) 187 回	(52,360 円)		
特別支援学校	小 240 円 (290 円)	1 年 192 回	46,080 円 (55,680 円)		
		2 年 195 回	46,800 円 (56,550 円)		
		3～5 年 194 回	46,560 円 (56,260 円)		
		6 年 188 回	45,120 円 (54,520 円)		
	中 290 円 (340 円)	1～2 年 192 回	55,680 円 (65,280 円)		
		3 年 186 回	53,940 円 (63,240 円)		

※ 令和6年度から給食費単価を1食当たり20円値上げしたが、物価高騰など昨今の経済状況を考慮し、保護者負担軽減のための措置として、令和4年度からの公費負担30円を加えた50円を公費負担としている。表の()内の金額は、公費による負担前の金額。

※ 年間実施回数、年間給食費及び徴収回数は当初予定していたものを記載。

イ 学校給食実施状況

(令6.5.1現在)

共同調理場名	開設年月	建物面積	対象校数					対象児童生徒数	職員数					
			小学校	中学校	特別支援学校	幼稚園	計		場長	栄養士	衛生管理者	運転技士	調理技士	臨時給食員
東 部	平 6. 4	1,782 m ²	10 校	3 校	1 校		14 校	4,510 人	1 人	2 人	— 人	— 人	— 人	— 人
西 部	平元. 1	1,603	9	4			13	4,746	1	2	—	—	—	3
南 部	平14. 9	2,551	11	5			16	5,968	1	2	—	—	—	3
北 部	平19. 8	3,066	9	6		1	16	5,279	1	2	1	9	15	34
宮 城	平16. 4	561	4	1		1	6	637	1	1	—	—	4	10
富 士 見	平17. 4	1,366	4	1			5	1,536	1	1	—	—	6	15
計			47	20	1	2	70	22,676	6	10	1	9	25	59

※ 東部・西部・南部は、調理配送等業務を委託しているため、調理技士及び運転技士の配置なし。

※ ボイラー技士は運転技士の人数に含む。

※ 臨時給食員は、午前と午後の実働人数合計。

※ 建物面積は、車庫・物置等を含まない。

(8) 教育 I C T 環境

ア 整備状況（令和3年3月に整備完了）

① 小・中・特別支援学校

- ・学習者用タブレットPC（i P a d L T Eモデル） 24, 213台
- ・専用キーボード（小3以上用） 20, 895台
- ・学習用アプリ ミライシード及びその他アプリ 全児童生徒・教職員分

② 市立前橋高等学校

- ・学習者用タブレットPC（C h r o m e B o o k） 720台
- ・学習用アプリ スタディサプリ及びその他アプリ 全生徒・教職員分

イ 利活用推進

① 前橋市学校教育情報化推進計画 - 改定版 -

- ・計画改定 令和6年4月
- ・計画期間 令和3年度～令和7年度
- ・主要内容 A～Eの基本方針毎に導入期、充実期、発展期（前期）・（後期）の具体的な取組を記載

- | |
|--|
| A 各教科等における効果的なI C T活用
B 情報活用能力の育成
C 様々な状況のこどもへの学びの保障
D 校務の効率化
E 教師の指導力向上 |
|--|

② 前橋市教育情報利活用推進委員会

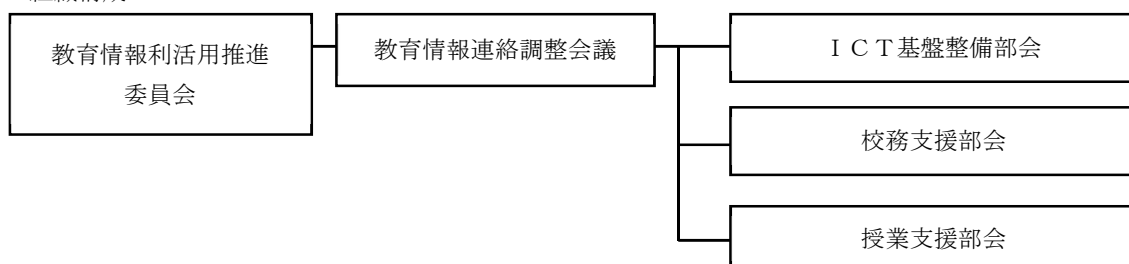
- ・要綱策定 平成31年2月
- ・所管事務

教育情報の利活用の推進に関わる総合調整に関すること

教育情報の運用管理及び設計・構築並びに授業及び校務事務への利活用に係る重要事項を決定すること。

その他教育情報の利活用の推進について必要な事項を決定すること。

- ・組織構成



2 生涯学習

(1) 前橋の教育が目指す人間像を育成するための4つの指針と視点

(第3期前橋市教育振興基本計画より)

ア 個を伸ばす(視点:個性を伸ばす学びの充実)

前橋で学ぶすべての人が、学ぶ喜びを実感しながら個性や感性を伸ばし、人生100年時代を主体的に学び続けることができる場と機会を提供します。

イ 認め合う(視点:多様性を認め合う学びの充実)

ウェルビーイングの向上を目指し、年齢、性別、国籍、障害の有無、LGBTなど、多様な個性や価値観を認め合う寛容さと、共に支え合う社会性を育むことができる場と機会を提供します。

ウ 創り出す(視点:新たな価値を創造する学びの充実)

急速に変化する社会(Society5.0)をたくましく生き抜くために、多様な人と協働しながら、持続可能な社会を主体的に創る力を育むことができる場と機会を提供します。

エ 未来へつなぐ(視点:市民としての誇りを継承する学びの充実)

前橋で暮らす、すべての人が、リアルとデジタルを融合した学びの中で自然や文化・歴史を再認識し、郷土を愛する心と未来を考える力を養う場と機会を提供します。

(2) 基本方針

ア 「主体的な学び」の継続につながる学習機会の提供

地域課題や市民ニーズに対応した多様で魅力ある学びの場の提供により、個人の学習意欲の向上とともに、生涯にわたり周期的に学びと仕事を繰り返すリカレント教育を推進しながら市民一人一人の個性を伸ばし高められる「主体的な学び」の実現を図ります。

イ 公民館・コミュニティセンターの充実

公民館やコミュニティセンターが「社会教育の拠点」として、個の学びの成果を社会へ還元できる仕組みづくりを行います。多様な主体が連携・協働し、地域と交流することを通して、市民の生涯活躍できる力を育むとともに、ウェルビーイングな社会を推進していきます。

ウ 地域で活躍する人材の育成と活用

前橋の人や価値を未来へ継承するための人材を地域で育み、それぞれの個性や特技を活かし融合させることにより、新たな価値を創り出す「地域で活躍する人材」づくりを地域と行政がともに育みます。

エ 教育施設整備

個人と社会のウェルビーイングをつなぐ教育環境づくりを基本方針とし、市民が安心快適に利用できる公民館・コミュニティセンターの適正な維持管理と長寿命化計画に基づく計画的な施設整備を推進します。

(3) 公 民 館

(令6.4.1現在)

館 名	職 員	うち 社会教育 主 事	委 員 (人)		延面積 (建物) (㎡)	構 造	室数
			公 民 館 運 営 審 議 会 員 委 員	公 民 館 運 営 推 進 員 委 員			
中 央 公 民 館	13	0	12	—	7,271.00	鉄骨鉄筋コンクリート7階建のうち3～5階	32
上川淵公民館	10	0	—	10	1,528.79	鉄筋コンクリート2階建	9
上川淵公民館 上 北 分 館	—	—	—	—	202.00	鉄骨平屋建	3
下川淵公民館	8	0	—	10	1,405.76	鉄筋コンクリート平屋建	7
芳 賀 公 民 館	7	1	—	10	1,320.31	鉄筋コンクリート平屋建	8
桂 萱 公 民 館	12	1	—	10	1,559.01	鉄筋コンクリート2階建	9
東 公 民 館	11	1	—	10	1,700.00	鉄筋コンクリート平屋建	9
元総社公民館	8	0	—	10	1,469.21	鉄骨平屋建	9
総 社 公 民 館	8	1	—	10	1,701.25	鉄筋コンクリート平屋建	8
総 社 公 民 館 桜が丘集会所	—	—	—	—	132.50	木造平屋建	2
南 橋 公 民 館	11	0	—	10	2,116.42	鉄骨2階建	8
清 里 公 民 館	6	1	—	10	1,102.78	鉄筋コンクリート平屋建	7
永 明 公 民 館	8	0	—	10	1,700.00	鉄筋コンクリート平屋建	8
城 南 公 民 館	12	2	—	10	1,729.46	鉄筋コンクリート2階建	9
大 胡 公 民 館	5	0	—	10	1,592.10	(本館) 鉄筋コンクリート平屋建 (別館) 鉄筋コンクリート2階建 (陶芸工作室) プレハブ平屋建	10
宮 城 公 民 館	5	1	—	10	1,454.13	鉄筋コンクリート2階建	9
宮 城 公 民 館 鼻毛石集会所	—	—	—	—	106.00	木造平屋建	2
粕 川 公 民 館	5	1	—	10	2,092.85	鉄筋コンクリート3階建	8
粕 川 公 民 館 込皆戸集会所	—	—	—	—	715.30	鉄骨2階建	8
粕 川 公 民 館 膳 集 会 所	—	—	—	—	196.46	木造平屋建	2
富士見公民館	6	1	—	10	2,469.85	鉄筋コンクリート2階建 一部鉄骨	11
計	135	10	12	150	33,565.18	—	178

《公民館事業実績》

ア 学級、諸講座

(令和5年度)

事業名 公民館名	子育て 親子支援	うち 子育て支援 ボランティア講座	青少年体験 チャレンジ活動	生涯学習奨励員 活動支援	自主学習グループ 活動支援	学び合、人権 地域ふれあい	文化祭	計
中 央	405	11	131	35	533	11,912	1,470	14,486
上 川 淵	130	11	102	59	83	309	1,547	2,230
下 川 淵	248	0	252	6	206	1,104	1,400	3,216
芳 賀	417	98	139	20	272	135	1,500	2,483
桂 萱	211	0	464	8	44	2,678	2,500	5,905
東	330	68	187	98	66	187	2,000	2,868
元 総 社	42	0	178	28	64	37	2,428	2,777
総 社	402	64	573	11	0	313	2,500	3,799
南 橋	323	61	143	27	117	465	2,372	3,447
清 里	173	0	132	64	112	140	1,140	1,761
永 明	266	0	1,405	20	396	155	1,391	3,633
城 南	132	10	76	54	64	143	2,500	2,969
大 胡	100	0	117	17	0	396	2,113	2,743
宮 城	38	6	67	31	139	357	1,187	1,819
粕 川	166	0	12	30	35	965	1,000	2,208
富 士 見	219	9	178	23	33	149	1,082	1,684
計	3,602	338	4,156	531	2,164	19,445	28,130	58,028

※ 数字は延べ出席者数

※ 親子で参加する講座についてはその人数とし、中央公民館の明寿大学は在籍者数とする。

イ その他の事業

(令和5年度)

事業名	対 象 と 内 容
それいけ！まえばし出前講座	市内在住・在勤・在学する10人以上のグループ 379件 11,345人
公 民 館 文 化 祭	各公民館利用の学習サークル団体 15館で実施
第58回前橋市民展覧会	3/1～3/3美術部門実施、3/8～3/10書道部門実施 出品点数 797点（書道444点、美術353点） 観覧者2,139人
市 民 の 茶 席	茶道の普及・発展とともに、気軽な茶道文化の体験
情 報 提 供 ・ 相 談 事 業	館報（毎月1回）、パンフレット、団体運営等に関する相談
団 体 育 成	各講座修了者の団体、地域活動団体、公民館自主学習グループ

(4) 高校生学習室

高校生のための「自主的な学びの場」を提供することで、学力向上の支援、進学や就学などの希望実現に向けての一助とするとともに、交流を通して多様性を育み、相互成長を促すことで、次世代を担う人材育成を目的とする。（令和3年5月1日にJR前橋駅北口アクエル前橋2階に開設）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	18,194	30,898	33,321
企画事業参加者数	65	281	166

前橋市
高校生
学習室

3 文 化 財

(1) 事 業 の 体 系

ア 文化財保護

文化財管理	国・県・市指定文化財の保護管理／臨江閣等、所管施設の管理運営
文化財整備	市内指定史跡等の整備／臨江閣等文化財施設の整備
文化財普及調査	郷土芸能活動の支援、郷土芸能大会の開催、連携文化財展・新出土文化財展の開催、文化財めぐりパンフレットの作成／文化財探訪、出張授業、市民ボランティア養成の実施／文化財保存修理等の補助／文化財調査委員による文化的・自然的遺産の調査

イ 埋蔵文化財

埋蔵文化財調査	遺跡台帳及び遺跡出土資料の整備、普及事業の推進／ 各種開発に伴う埋蔵文化財発掘調査、試掘調査の実施／ 上野国府等範囲内容確認調査／元総社蒼海土地区画整理に伴う発掘調査／ 総社古墳群範囲内容確認調査／その他開発に伴う発掘調査、遺物整理
---------	---

(2) 臨 江 閣

<所 在 地> 前橋市大手町三丁目15

<指 定 区 分> 国指定重要文化財

<指定年月日> 平成30年（2018）8月17日

本館、別館、茶室からなる近代和風の木造建築である。本館は明治17年（1884）9月、当時の群馬県令・揖取素彦（かとり もとひこ）や市内の有志らの協力と募金により迎賓館として建てられた。別館は、明治43年（1910）9月から開催された一府十四県連合共進会の貴賓館として同年8月に完成した書院風建築である。茶室はわびに徹した草庵茶室で、京都の宮大工・今井源兵衛によって本館より2ヵ月遅れて明治17年11月に完成した。

(3) 阿久沢家住宅

<所 在 地> 前橋市柏倉町604

<指 定 区 分> 国指定重要文化財

<指定年月日> 昭和45年（1970）6月17日

17世紀末の建造と推定され、赤城型民家以前の建物として、群馬県下で平地における古民家の特色を示す好例である。

(4) 大室公園民家園（旧関根家住宅）

<所 在 地> 前橋市西大室町2510（日本キャンパック大室公園内）

<指 定 区 分> 前橋市指定重要文化財

<指定年月日> 昭和60年（1985）3月27日

飯土井町の関根順次氏から寄贈された養蚕農家を、大室公園内に移築復原したものである。この建物の特徴は、赤城山南麓地域に多くみられることから赤城型と呼ばれる民家で、屋根裏で行う養蚕の採光と通風を得るために、屋根正面の一部を切り落としているところに大きな特色がある。江戸時代末期に建てられた赤城型民家の形と特徴をよく伝える典型的な養蚕農家といえる。

民家園は、見学施設として一般公開している。

(5) 蚕糸記念館

＜所 在 地＞ 前橋市敷島町262（敷島公園門倉テクノばら園内）

＜指 定 区 分＞ 群馬県指定重要文化財

＜指定年月日＞ 昭和56（1981）年7月10日

明治45年（1912）に落成した国立原蚕種製造所前橋支所事務棟を、敷島公園ばら園内に移築したもので、明治末期の代表的な洋風建築物である。館内は4部屋からなり、蚕糸業とともに歩んできた前橋の近代史をしのぶ記念館として、養蚕・製糸に関する用具や器械などを展示している。

(6) 粕川歴史民俗資料館

＜所 在 地＞ 前橋市粕川町膳48-1

赤城山南麓地域を中心とした民俗資料や考古資料を展示しており、地域の文化や昔の生活を知ることができる資料館として、広く市民に利用されている。

(7) 総社歴史資料館

＜所 在 地＞ 前橋市総社町総社1584-1

「総社古墳群」、「山王廃寺」、「秋元氏と天狗岩用水」という3つのテーマに関して、パネルでの概略説明、出土遺物・ジオラマ・映像等による展示、ICT技術を活用したコンテンツの導入等、地域のガイドランス施設として広く市民に利用されるだけでなく、学校教育における体験学習にも活用されている。

(8) 鳥羽文化財収蔵庫

＜所 在 地＞ 前橋市鳥羽町190

発掘調査で出土した埋蔵文化財を収蔵・整理・活用するための施設である。

(9) 粕川出土文化財管理センター

＜所 在 地＞ 前橋市粕川町膳89

発掘調査で出土した埋蔵文化財を収蔵・整理・活用するための施設である。

(10) 指定文化財等一覧

ア 指定等区分別文化財

（令6.4.1現在）

指 定 名 称	国 指 定	県 指 定	市 指 定	合 計
重 要 文 化 財	7	38	141	186
史 跡	9	12	44	65
無 形 文 化 財	0	0	0	0
有 形 民 俗 文 化 財	0	0	24	24
無 形 民 俗 文 化 財	0	3	21	24
天 然 記 念 物	2	3	13	18
名 勝	0	1	0	1
合 計	18	57	243	318
登 録 有 形 文 化 財	24	—	—	24
登録有形民俗文化財	1	—	—	1
重 要 美 術 品	8	—	—	8

4 青少年育成

(1) 基本方針

目指す青少年像を「自ら進んで行動する青少年」「互いのよさを認め合う青少年」「地域をよりよくしようとする青少年」「地域を誇りに思う青少年」とし、家庭・地域・学校の連携のもと前橋市青少年健全育成計画「いきいき前橋っ子はぐくみプラン」の活用により、人間性豊かな青少年を育成する。また、地域とともに青少年を育成する地域健全育成活動、いじめ・不登校などへの対応を行う学校の生徒指導支援、学びと遊びの交流拠点としての児童文化センター運営の各分野において具体的施策を推進する。

(2) 具体的施策

ア 地域健全育成活動の充実

- ① 地域の人たちによる体験・交流活動を通じた地域健全育成活動の充実
 - ・「いきいき前橋っ子 はぐくみプラン」等を活用して家庭や地域の人たちに周知・啓発
 - ・関係団体の支援等を通じて、子供の主体性を育てる健全育成活動を推進
- ② 放課後の子供の居場所の充実
 - ・地域の人などの協力により、放課後の小学校において、子供の安全安心かつ健全な成長につながる遊び場を提供

イ 国際理解教育活動の充実

- ① 国際理解教育活動の充実
 - ・多様な文化への理解や関心を高めるためのオンライン交流や出前講座等の活用
 - ・新たな国際交流を検討・推進

ウ 学校の健全育成活動とこどもをめぐる問題解決への支援の充実

- ① 学校支援体制の充実と問題行動の防止
 - ・生徒指導上の諸問題の解決に向けた学校と連携・協力した対応
 - ・警察や児童相談所等との連携による組織的な対応
 - ・街頭補導、薬物乱用・喫煙防止教室を通じた問題行動の予防と早期対応
 - ・専門家による法的相談への対応
- ② こどもの被害防止活動の充実
 - ・学校安全アドバイザーの訪問や防犯パトロールの充実
 - ・講座等の充実やネットパトロールによるネットトラブルの防止
 - ・児童相談所やこども支援課等との連携による虐待被害の防止、ヤングケアラー支援
- ③ 不登校対策の充実
 - ・スクールアシスタントやオープンドアサポーター、教育支援教室等の組織的な活用
 - ・庁内各課との連携による、ひきこもり傾向の中学卒業生の社会的自立に向けた支援
- ④ いじめ対策の充実
 - ・教員の指導力向上によるいじめの未然防止への取組
 - ・いじめ相談ダイヤルの設置等による相談体制の充実
 - ・指導主事、スクールソーシャルワーカー等専門スタッフによるいじめ問題への対応
 - ・法的側面からのいじめ予防教育の充実

エ 交通・天文・環境教育の充実（児童文化センター）

- ① 交通教室の充実（交通学習ゾーンの活用）
 - ・自転車操作の習熟、安全確認による危険回避や、自他の危険を予測する能力の育成を図る交通教室の実施

- ② 天文教室の充実（プラネタリウムや天体望遠鏡の活用）
 - ・月などの天体を観察する技能の習熟を図り、天体観測や理科の学習に対する関心・意欲を高める天文教室の実施
 - ・星空観察や、天体望遠鏡での観察を通して、天文に対する興味・関心を高めることも天文教室の実施
- ③ 環境教室の充実
 - ・児童文化センター周囲の自然や、独自の施設・設備を活用した環境教室の実施

オ 自然体験活動の充実

- ① 自然体験活動の推進
 - ・自然体験活動指導協力者の派遣や活動内容の相談・支援、効果的な活動例の作成や教職員対象の研修の実施

カ 科学・文化芸術教育活動の充実（児童文化センター）

- ① クラブ活動の充実
 - ・こどもたちの科学・文化芸術に関する様々なクラブの実施
- ② 多様な科学・文化芸術に関する教室の充実
 - ・科学・文化芸術に関する様々な教室の実施
- ③ プラネタリウム投影の充実
 - ・年間8本のプラネタリウム番組の自主制作と新番組の継続的な提供
 - ・投影担当職員の生解説による番組の投影
 - ・投影担当職員の資質向上を目指した研修や適切な投影のための情報交換の実施
- ④ 施設・設備を活用した企画イベントの充実
 - ・市民天文教室やプラネタリウムコンサート等による宇宙や天文現象に親しむ機会の提供

キ 「学び」と「遊び」の充実と多世代交流の推進（児童文化センター）

- ① 各種イベントや体験的な事業の推進
 - ・各種イベントや多様な体験活動の推進
- ② 交通安全に関わる体験の充実
 - ・交通ルールやマナーについて学ぶ体験活動の推進
- ③ 市民力の活用と多世代の交流
 - ・ボランティア活動の場の提供と市民力の活用の推進

(3) 児童文化センター

こどもたちの科学及び文化芸術に対する理解と関心を高め、心身の健全な育成を図ることを目的に設置され、「学び」と「遊び」の活動交流拠点として、さまざまな事業を行っている。

ア 事業内容

自然体験活動	小中学校林間学校、小中学生自然体験活動支援事業、尾瀬ネイチャーラーニング、赤城山の自然を活用した体験活動推進業務委託事業など
環境・天文・交通安全教育	環境教室（小5）、天文教室（小4・小6、幼・保等）、交通安全教室（小4・小6、幼・保等）など
科学・文化芸術活動	発明クラブ、環境冒険隊、宇宙クラブ、合唱団、ジュニアオーケストラ、演劇クラブ、わくわく教室、夏季教室、プラネタリウム番組自主制作、市民天文教室など
休日の遊びと学び活動	プラネタリウム一般投影、わくわくチャレンジコーナー、図書室停本所、冒険遊び場、ゴーカート・足踏みカートの運行、ボランティア、学生ボランティア活動支援など
特別行事	定期演奏会、定期公演会など

イ 施設概要

所 在 地	前橋市西片貝町五丁目8番地（前橋こども公園内）
規 模 等	[敷地面積] 38,500㎡（公園全域）、[建築面積] 1,635.28㎡、[延床面積] 2,783.51㎡ 鉄筋コンクリート地上2階建
完成、開館	平成23年12月完成、平成24年1月開館（旧館は昭和44年10月開館）
館 内 施 設	プラネタリウム、ワークルーム、わくわくひろば、みんなのホール、はっけんラボなど
館 外 施 設	ゴーカート管理棟、
公 園 施 設	児童文化センター西側：芝生広場、噴水、観察の森、駐車場等 児童文化センター東側：交通学習ゾーン、ゴーカートコース
開 館 時 間	午前9時から午後4時30分（夏季休業中は午後5時まで）
休 館 日	毎週月曜日、毎月第2木曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

ウ 利用者数

区 分	利用者数	う ち 団 体 別 利 用 者									
		小 学 校		中 学 校		幼 保		その他の団体		計	
		団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
令和4年度	319,363	241	8,368	0	0	59	1,148	23	509	329	10,094
令和5年度	274,128	288	8,369	0	0	59	1,568	22	1,600	374	11,610

エ プラネタリウム観覧者数

区分 年度	学習投影				一般投影						計	
	小中特別支援		幼稚園保育所		個人		団体		特別			
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令和4年度	182	5,281	48	1,109	669	15,325	16	510	2	78	917	22,303
令和5年度	183	5,120	49	1,082	674	15,198	16	633	6	285	928	22,318

オ 交通指導用具利用状況

区 分	自 転 車	足踏みカート	ゴーカート	計
令和4年度	5,455人	56,530人	113,430人	175,415人
令和5年度	5,219人	47,270人	94,788人	147,277人

(4) 青少年支援センターにおける補導

<所 在 地> 前橋市岩神町三丁目1番1号（総合教育プラザ内）

<補導員活動回数等>

区 分 年 度	活 動 回 数			活 動 人 員		
	昼 間	夜 間	計	昼 間	夜 間	計
令和4年度	193	163	356	496	448	944
令和5年度	243	146	389	599	675	1274

<補導状況>

年 度	令和4年度	令和5年度
総声かけ数	3,807人	4,313人

(5) 赤城少年自然の家

豊かな自然環境の中での集団宿泊訓練、自然体験活動、野外活動、体育活動等を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

ア 施設概要

開 所	昭和49年10月3日
所 在 地	前橋市富士見町赤城山1番地2（大沼湖畔）
規 模 等	[敷地面積] 9,962.85㎡（キャンプ場等を含む。） [建物面積] 3,520.30㎡（艇庫兼プレイルーム、車庫、物置、炊事棟を含む。）
収 容 人 員	256人（居室及びリーダー室）

イ 利用状況

利用区分	小・中学校		施設事業		少年団体等		その他		計	
	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数	団体数	人 数
令和4年度	44	4,151	30	570	23	747	48	1,140	145	6,608
令和5年度	51	5,409	27	527	32	1,125	64	1,844	174	8,905

※ 利用人数は、宿泊数にかかわらず、利用者数を記載（例：2泊3日の利用者も1人）

※ 新型コロナウイルス感染防止のための休館なし

(6) おおさる山乃家

豊かな自然環境の中での自然体験活動や野外活動を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る。

ア 施設概要

開 所	平成9年5月
所 在 地	前橋市粕川町中之沢492番地 1
規 模 等	[敷地面積] 482,49㎡、[建物面積] 194.2㎡
収 容 人 員	40人（居室）

イ 利用状況

利用区分	利用団体数			団体数 計	宿 泊		休憩・日帰り		利用人数 計
	山乃家	あずまや	テントサイト		一般	中学生以下	一般	中学生以下	
令和4年度	9	8	160	177	59	9	376	479	923
令和5年度	7	12	148	167	58	1	539	274	872

※ 利用人数は、宿泊数にかかわらず、利用者数を記載（例：2泊3日の利用者も1人）

※ 新型コロナウイルス感染防止のための休館なし

5 総合教育プラザ

(1) 施設概要

総合教育プラザは、教育行政の充実を図るため、市内の教育機関を集め、平成9年7月に開館した。教育資料の収集及び展示、幼児から青少年までの教育相談、指導力向上に向けた教職員研修等の各種事業を行うほか、第三コミュニティセンター、市立図書館分館、証明交付コーナー等が入る複合施設である。

開 館	平成9年7月1日
規 模 等	[敷地面積] 4,293.59㎡、[建築面積] 2,337.04㎡、[延床面積] 7,971.32㎡
構 造	地上6階地下1階建 鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
駐 車 場	第一駐車場110台、駐輪場63台、第二駐車場50台、第三駐車場40台

名 称	階別	事 業 内 容	主 管 課
第三コミュニティセンター	1 階	・市民の生涯学習支援 ・部屋等の一般貸出	生涯学習課
第三証明交付コーナー (第三コミセン内)	1 階	・戸籍謄本、住民票、印鑑登録証明書、市税証明書等の発行	市 民 課
図書館プラザ分館	1 階	・図書等の一般貸出	図 書 館
教育調整係	1 階	・建物等維持管理、会議室等の貸出 ・教育資料関係事務	教育支援課
いじめ対策室	1 階	・いじめに関わる対応・対策	
青少年支援センター	1 階	・児童生徒の問題行動や不登校 ・教育支援教室の運営 ・虐待被害の防止、ヤングケアラー支援 ・街頭補導・パトロール活動	
教育資料室（館）	3 階	・教育に関する資料の収集、保存、閲覧及び展示	
特別支援教育室	4 階	・青少年及びその保護者、教職員への教育相談（プラザ相談室） ・特別支援を必要とする児童生徒についての巡回相談 ・教育支援委員会の運営 ・教育相談研修の運営及び教育相談技術認定の初級認定申請 ・特別支援教育に関わる研修・指導助言	
幼児教育センター	4 階	・幼児教育に関わる各種研修 ・保幼小連携の推進 ・就学に関わる発達や就学先等に関する相談	
教育研修係	6 階	・教職員の研究活動、研修や講座の企画運営	学校教育課

(2) 教育資料の収集・保存等

本市に関わる貴重な教育資料を後世に引き継ぐため、資料や物品等の収集、整理、保存、閲覧を行った。教育資料館では、市民の教育に関する理解と関心を高めるために、所蔵資料等を公開する常設展示や企画展「写真や資料から見る前橋の学校教育～戦後から令和にかけて」を実施した。

<受付時間> 火曜日～金曜日 午前9時～午後5時（祝日・年末年始を除く）

< 事業 >

ア 常設展示

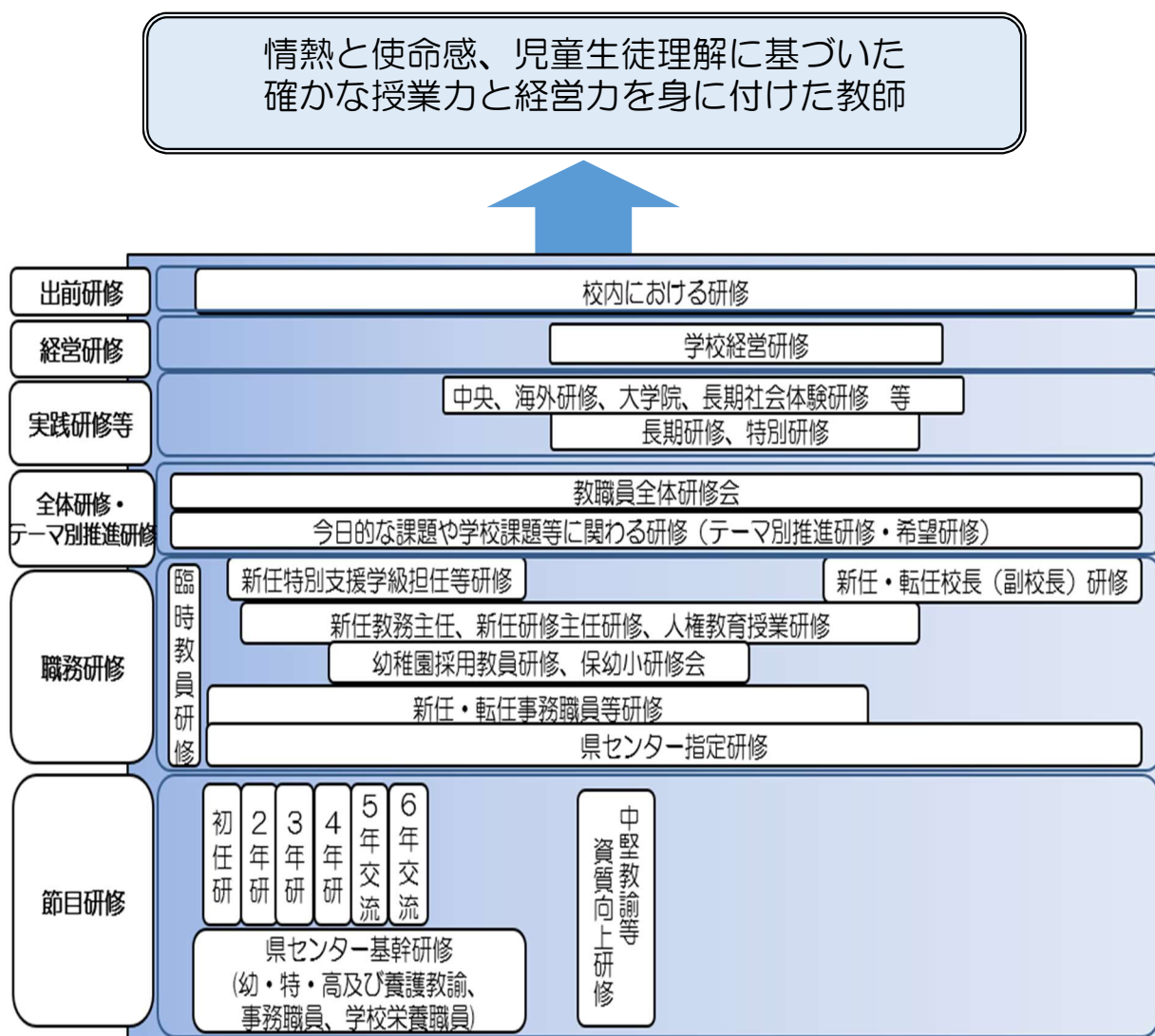
近代学校設立以前より、戦後の教育に至るまでの教科書・校具・教具などを展示。

イ 企画展示（令和5年度）

「写真や資料から見る前橋の学校教育～戦後から令和にかけて」 年間入場者数 694人

(3) 教職員研修

経験年数や学校内外の役割等、教職員のライフステージに応じた研修を下記の通り実施した。



教職員のライフステージに応じた教職員研修

《教職員研修の目的と参加延べ人数》

(令和5年度)

グループ	小分類	研修名	実施回数 (参加人数)	取組・希望研修講師等
指定 研修	節目研修	○小・中学校初任者研修 ○小・中学校2年経験者研修 ○小・中学校3年経験者研修 ○小・中学校4年経験者研修 ○小・中学校5年経験者交流会 ○小・中学校6年経験者交流会 ○中堅教諭等資質向上研修	14回 (618人) 5回 (171人) 6回 (239人) 4回 (121人) 2回 (64人) 2回 (40人) 10回 (380人)	・初任者研修では、全ての初任者の勤務校に訪問した。 ・必須8回と選択2回
		○新任・転任校長(副校長)研修 ○新任教務主任研修 ○新任研修主任研修 ○新任・転任事務職員等研修 ○人権教育授業研修 ○臨時教員研修	1回 (10人) 2回 (22人) 3回 (38人) 2回 (24人) 1回 (81人) 1回 (21人)	・人権教育授業研修は、城東小学校を会場に実施した。
	経営研修	○学校経営研修Ⅰ ○学校経営研修Ⅱ	1回 (48人) 1回 (76人)	
		○外国語授業力向上研修 ○小学校プログラミング教育に関する研修 ○ICT授業づくり研修 ○中学校「考え、議論する道徳」の授業づくり研修 ○人権教育研修 ○教育相談研修	1回 (27人) 1回 (46人) 4回 (272人) 1回 (21人) 1回 (67人) 7回 (674人)	
	成果 発表会	○前橋長期研修・前橋特別研修研究成果発表会	1回 (123人)	・集合とオンラインの同時開催
希望 研修	希望研修	○新任特別支援学級担任研修 ○臨時教員研修 (希望) ○臨時教員のための 授業づくり講座【オンライン】 ○つながるICTひろば ○ひろがる道徳ひろば ○評価を生かした道徳科の授業づくり ○学校における性の多様性と人権 ○多様な学び方が生きる授業 ～特別支援教育の視点を取り入れて～ ○学び合う授業研究をどうつくるか ○1人1台端末に求められる 情報活用能力としてのモラル教育 ○授業に生きる評価 ～指導と評価の一体化～ ○学校におけるICTを活用した学習場面 ○よりよく生きる力を育む学級活動の 授業づくり ○知っておきたい いじめ問題最新動向 ○中学校外国語における 指導と評価の在り方について ○ICTを活用した個別最適な学びと 協働的な学びによる新しい学びの実現 ○さらなる学習指導の改善・充実に向けて (算数・数学)～全国学力・学習状況調査 結果を生かした授業づくり～	1回 (36人) 21回 (2人) 2回 (0人) 5回 (28人) 3回 (6人) 1回 (39人) 1回 (28人) 1回 (52人) 1回 (34人) 1回 (22人) 1回 (36人) 1回 (74人) 1回 (25人) 1回 (45人) 1回 (27人) 1回 (87人) 1回 (75人)	群馬大学 久保 信行 客員教授 一般社団法人ハレルワ 間々田久渚 代表 明星大学 小貫 悟 教授 慶応義塾大学 佐久間亜紀 教授 静岡大学 塩田 真吾 准教授 総合初等教育研究所 北 俊夫 参与 信州大学 佐藤 和紀 准教授 文部科学省 安部 恭子 視学官 群馬大学 吉田 浩之 教授 文部科学省 入之内昌徳 教科調査官 東京学芸大学 高橋 純 教授 国立教育政策研究所 直海 知子 学力調査官

グループ	小分類	研修名	実施回数 (参加人数)	取組・希望研修講師等
		○探究型授業をデザインする ～総合的な学習の時間の展開～ ○さらなる学習指導の改善・充実に向けて（国語） ～全国学力・学習状況調査結果を生かした 授業づくり～ ○授業づくりの深め方～「わかる授業」へ、 そして「教科する授業」へ～	1回（41人） 1回（69人） 1回（51人）	国立教育政策研究所 齋藤博伸 教育課程調査官 国立教育政策研究所 渡辺 誠 学力調査官 京都大学大学院 石井 英真 准教授
希望 研修	出前研修	○授業づくりサポート ○研修運営サポート (道徳科・人権教育・ICT活用・授業改善等)	8回(131人)	・校内研修のテーマに沿った授業づくりや研修運営サポートに関わる講義や演習、個別の相談を実施

(4) 前橋長期研修、前橋特別研修による研究及び研修

前橋長期研修は、3名の研究員が今日的な教育課題を踏まえて、研究領域「小学校特別の教科道徳」「中学校国語科」「中学校数学科」の研究を行った。

前橋特別研修は、5名の研究員が年間25回(半日)行い、自己の研修課題を設定し、教育研究に取り組んだ。

(5) 教育相談・教育支援

ア 青少年相談

総合教育プラザ4階に相談室を設け、悩みを持つ青少年やその保護者等からの来所・電話・Eメールの相談に、2名の相談指導員と1名の特別支援相談員が対応し、相談者の悩みの軽減や解消を図る。

＜令和5年度相談件数（実件数）＞ 426件（メール相談10件を含む）

＜令和5年度相談者数（延べ件数）＞ 559人（メール相談10人を含む）

① 学校・職業別（メール相談除く）（延べ件数）

学校・学年	幼児・小学	中学	高校	大学	他学生	有職	無職	成人	計
相談件数	315	109	52	51	0	0	1	21	549

② 問題別（メール相談除く）（実件数）

問題	不登校	身体神経	家族	学業	交友	進路	性格行動	非行	異性	その他	計
相談件数	221	45	77	38	11	15	6	0	2	1	416

③ 相談者（メール相談除く）（延べ人数）

相談者	母	本人	家族	父	教師	その他	計
延べ人数	361	162	8	8	6	4	549

イ 教育相談研修

市内の教職員を対象に、教育相談についての基礎的理論及び技術に関する研修を行い、カウンセリングマインドに立った指導の充実を図り、教育相談技術認定初級の取得を促進する。

ウ 巡回相談

市内の通級指導教室教諭12名と前橋特別支援学校教諭2名が、要望に応じて小・中学校を訪問し、特別支援を必要とする児童生徒について観察や検査を実施し、指導方法や支援体制をアドバイスする。

＜令和5年度相談件数（延件数）＞ 1,509件

① 学校・学年別

学校・学年	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
相談延件数	53	213	213	134	101	126	225	115	86	33	1,299

② 主訴別（重複有り）

主 訴	学力不振	不適応	暴力衝動	離席	緘黙	トラブル	こだわり	パニック	その他
相談延件数	564	552	195	231	49	227	261	68	599

エ 教育支援委員会

前橋市における障害のある幼児、児童、生徒の適正な就学を図るため、医師、教育職員、児童福祉施設職員、学識経験者等によって教育支援委員会を組織し、弱視、難聴、言語障害、知的障害、情緒障害、肢体不自由、発達障害の7部会を設置し、特別支援学級及び通級指導教室入退級児童生徒、市立特別支援学校入学、転入学、転退学児童生徒等の調査及び審査を実施する。

部会及び就学時教育相談における審査人数（就学児も含む）

（令和5年度）

部 会	知的	弱視	難聴	言語	情緒	肢体	発達	病弱	就学時教育相談 (幼児の発達相談)	合計
人 数	89	0	0	91	94	0	195	2	111(就学児)	582

(6) 幼児教育センター

<開 所> 平成15年4月1日 まえばし幼稚園隣接地に開所

平成22年4月1日 機構改革に伴い、総合教育プラザに移設

<目 的> 幼児教育に関わる調査・研究、各種研修、保幼小連携の推進、就学等に関する相談、情報提供等を通して、本市における幼児教育の充実を図り、小学校教育へとつなげる。

ア 先生と子どもを応援（先生方の研修や相談）

（令和5年度）

事 業 名	回 数	参加者	備 考
市立幼稚園保育研究会	1	35	
保幼小研修会・保幼小連携全体研修会	2	218	参集とリモートでの開催
こども教育研修会	8	409	参集とリモートでの開催
出前訪問研修・相談	※次頁 表	※次頁 表	※次頁 表
合 計	11	662	

イ 親と子どもを応援（保護者向け研修や相談）

（令和5年度）

事業名	回数	参加者	備考
子育て井戸端会議	※下表	※下表	※下表
幼児の発達相談	9	73	参加者は対象幼児数
いきいきことば相談	10	24	参加者は対象幼児数
相談実施日数	243		
電話相談	1,004	1,004	1 ケースで1名カウント
面接相談	317	317	1 ケース1名でカウント
幼児教室(時間)	1,017	81	参加者は対象幼児数
園所訪問	6	7	
出前相談	1	1	
出前訪問研修・相談（保護者会講演会）	※下表	※下表	※下表
合 計	2607	1507	

ウ 保幼小連携を応援（幼児教育と小学校教育との連携）

（令和5年度）

事業名	回数	参加者	備考
保幼小連携地区ブロック研修会	18	133	代表校園所に参集等
保幼小連携研修会・全体研修会	2	218	参集とリモート開催
出前訪問研修（保幼小連携関係）	※下表	※下表	※下表
合 計	20	351	

エ 情報提供

（令和5年度）

事業名	回数	配布枚数	備考
幼児教育センターだより	2	700 枚	配布とメール配信
Web ページ	-	-	随時更新
合 計	2	700 枚	

※ 幼児教育アドバイザー派遣事業

（令和5年度）

事業名	回数	参加者	備考
出前訪問研修・相談 （子育て井戸端会議・保護者会講演会・保幼小連携関係含）	89	524	

6 図 書 館

(1) 本 館

ア 施設概要

所 在 地	前橋市大手町二丁目12-9
規 模 等	[敷地面積] 3,173.53㎡、[建築面積] 1,862.11㎡、[延べ面積] 4,765.43㎡ 鉄筋コンクリート造、地上3階、地下2階
開 館 時 間	火曜日～金曜日 午前9時～午後7時、土曜日・日曜日・国民の祝日 午前10時～午後5時
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月4日まで、特別整理期間（春・秋）

イ 部屋別内容

階 別	室 名 等	内 容
3階	学 習 室 グ ル ー プ 読 書 室	中学生、高校生、大学生、一般の学習 読書会、研究会等のグループ活動
2階	郷 土 資 料 室 県 内 資 料 室 調 査 相 談 室 展 示 室	郷土関係資料による調査研究 郷土関係資料の貸出し 参考図書による調査研究 郷土関係貴重資料を中心とした資料の展示
1階	中 央 図 書 室 新 聞 雑 誌 コ ー ナ ー 視 聴 覚 コ ー ナ ー 大 活 字 本 ・ 絵 本 社 会 人 読 書 室	一般図書・視聴覚資料の貸出し 新聞、雑誌（自由閲覧） CD・DVD等 大活字本など 一般利用者の読書（小・中・高生を除く）
地下2階	講 堂	講演会等の集会

(2) 前橋こども図書館

所 在 地	前橋市本町二丁目12-1 （前橋プラザ元気21内 2階）
規 模 等	床面積 1,563.32㎡
開 館 時 間	午前10時～午後6時
休 館 日	第4水曜日、6月及び12月第1月曜日、12月29日から翌年の1月4日まで、 特別整理期間（春・秋）
部 屋 等	児童図書コーナー・子育て支援図書コーナー、視聴覚コーナー、おはなしのへや1・2、 ねころびコーナー、ボランティア支援室 ほか

(3) 分 館

分館名	設置場所	床面積 (㎡)	開館時間	休館日
上 川 淵 分 館	後閑町35（上川淵公民館内）	451.77	○火～金曜日 10:00～18:00 ○土・日曜日、 国民の祝日 10:00～17:00	○月曜日 ○12月29日から 翌年の1月4日まで ○特別整理期間 (夏・冬)
下 川 淵 分 館	鶴光路町701（下川淵公民館内）	297.57		
桂 萱 分 館	上泉町141-3（桂萱公民館内）	445.20		
元 総 社 分 館	元総社町3-1-1（元総社公民館内）	239.01		
総 社 分 館	総社町総社1583-2（総社公民館内）	321.19		
南 橋 分 館	日輪寺町158（南橋公民館内）	352.11		
大 胡 分 館	大胡町15-1（大胡シャトー内）	360.91		
富 士 見 分 館	富士見町田島240（富士見支所敷地内）	803.28		
総合教育プラザ分館	岩神町3-1-1（総合教育プラザ内）	213.13		
芳 賀 分 館	鳥取町817（芳賀公民館内）	291.89	○月～水・金曜日 10:00～18:00 ○土・日曜日、 国民の祝日 10:00～17:00	○木曜日 ○6月・12月第1月曜日 ○12月29日から 翌年の1月4日まで ○特別整理期間 (夏・冬)
東 分 館	箱田町543-1（東公民館内）	296.00		
清 里 分 館	青梨子町339-1（清里公民館内）	177.10		
永 明 分 館	上大島町930-1（永明公民館内）	280.08		
城 南 分 館	二之宮町1320-1（城南支所内）	252.00		
宮 城 分 館	鼻毛石町1507-4（宮城支所内）	280.00		
粕 川 分 館	粕川町西田面194-4（粕川公民館内）	138.78		

(4) 蔵 書 数

(令6.3.31現在)

資料区分 場所	一般図書資料		児童関係資料			視聴覚資料		合計	購入雑誌 タイトル数
	一般書	郷土関係	児童書	絵本	紙芝居	CD他	DVD他		
本 館	212,665	86,905	4,132	3,632	42	12,719	6,647	326,742	173
停本所・委託文庫	8,441	63	4,540	11,409	828	519	0	25,800	15
前橋こども図書館	13,605	408	75,419	60,790	3,086	2,447	1,931	157,686	23
上 川 淵 分 館	26,090	695	13,297	8,071	819	1,695	326	50,993	35
下 川 淵 分 館	16,340	344	9,606	9,172	382	1,649	242	37,735	32
芳 賀 分 館	12,302	349	6,782	4,613	587	1,683	337	26,653	23
桂 萱 分 館	23,309	688	11,849	6,226	583	1,918	360	44,933	35
東 分 館	29,793	370	8,801	7,379	390	1,136	600	48,469	26
元 総 社 分 館	20,348	306	8,650	6,476	545	1,139	310	37,774	26
総 社 分 館	17,786	714	6,684	4,683	321	952	899	32,039	23
南 橋 分 館	18,372	361	9,626	6,106	323	1,777	309	36,874	25
清 里 分 館	12,892	349	7,121	5,674	495	1,767	271	28,569	20
永 明 分 館	19,683	124	6,048	4,142	105	602	315	31,019	35
城 南 分 館	15,310	272	6,575	3,739	236	1,649	394	28,175	24
大 胡 分 館	15,652	497	5,709	6,514	238	707	260	29,577	23
宮 城 分 館	14,364	416	4,855	5,501	258	465	244	26,103	20
粕 川 分 館	11,210	300	5,126	5,458	244	607	282	23,227	19
富 士 見 分 館	26,919	722	10,751	6,407	256	1,241	530	46,826	27
総合教育プラザ分館	12,550	267	6,800	4,948	424	1,408	272	26,669	23
合 計	527,631	94,150	212,371	170,940	10,162	36,080	14,529	1,065,863	627

※ 展示雑誌は蔵書数に含まない。保存雑誌は図書扱い。

(5) 利 用 状 況

(令和5年度)

	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数・点数
本 館	2,222	80,861	321,607
停本所・民間委託文庫 (停7か所・民2か所)	479	3,136	11,908
前橋こども図書館	750	35,604	227,975
上川淵分館	138	29,215	123,920
下川淵分館	139	20,808	89,992
芳賀分館	56	9,865	37,499
桂萱分館	131	25,725	103,771
東 分 館	363	46,602	195,361
元総社分館	129	22,700	92,797
総 社 分 館	93	14,886	61,535
南 橋 分 館	123	22,422	94,107
清 里 分 館	35	10,089	50,837
永 明 分 館	232	21,874	100,790
城 南 分 館	69	12,208	53,761
大 胡 分 館	61	10,556	42,155
宮 城 分 館	48	7,278	26,558
粕 川 分 館	44	4,741	19,737
富 士 見 分 館	152	16,982	72,221
総合教育プラザ分館	41	11,383	42,335
合 計	5,305	406,935	1,768,866

※ 新規登録者は、令5.4.1～令6.3.31までの数。(令6.3.31現在の登録者数：166,876人)

※ 貸出点数には視聴覚資料140,183点を含む。

※ 上記のほか本館における調査相談(利用相談含)は1,353件。

(6) 職 員 数

(令6.4.1現在)

館 長	企画管理係	資 料 係	サービス係	新本館整備室	前橋こども図書館	計
1	9 (2)	10 (5)	10 (4)	4 (2)	5 (2)	39 (15)

※ 嘱託職員16名含む。()は司書の職員数。

